愛知東邦大学　シラバス

開講年度(Year)	2022年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	基礎演習Ⅰ		
担当者(Instructors)	上田 裕司	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

基礎演習Iでは、大学というもの、そして大学で学ぶということを理解した上で、4年間の充実した大学生活を送るために、その基本となる学習活動の基本を身につける。この科目では、大学での講義の受け方、話し方・聴き方のような基礎学力の向上を目指した取り組みを行う。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習形式で行う。授業の内容に応じて、ディスカッション、プレゼンテーション、グループワークを取り入れる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ゼミガイダンス、キャンパスガイドの説明	基礎演習のねらいの確認。キャンパスガイドの使い方について理解する。 学内ツアーに参加する	□
第2回	スタディ・スキル「大学生活について」「受講の心得」「自己紹介」	資料に基づき、「大学生活とは」「受講の心得」を学ぶ。また、自己紹介について学び、聞いた人が話しかけたくなる自己紹介の練習をする。	□
第3回	「SNSのマナー」について（メディアリテラシーについて）	「SNSのマナー」についての内容を扱いながら、メディアリテラシーについて学習する。	□
第4回	学術情報センターガイダンス	学術情報センター（図書館等）のマナーについて学ぶ	□
第5回	スタディ・スキル「テキストの読み方1」	資料に基づき、「テキストの読み方　大学で読む文章」を学ぶ。新聞記事の読み書きを練習する。	□
第6回	スタディ・スキル「テキストの読み方2」	資料に基づき、「テキストの読み方　学術的な文章」を学ぶ。新聞記事の読み書きを練習する。	□
第7回	スタディ・スキル「要約の仕方1」	資料に基づき、「要約の仕方1」を学ぶ。新聞記事の要約を練習する。	□
第8回	スタディ・スキル「要約の仕方2」	資料に基づき、「要約の仕方2」を学ぶ。新聞記事の要約を練習する	□
第9回	スタディ・スキル「要約の仕方3」	資料に基づき、「要約の仕方3」を学ぶ。新聞記事の要約を練習する。	□
第10回	スタディ・スキル「レポートの準備と作成」	資料に基づき、レポートの作成について学ぶ。	□
第11回	スタディ・スキル「レポートの構想と作成」	資料に基づき、レポートの構想について学ぶ。	□
第12回	スタディ・スキル「レポートの作成と振り返り」	資料に基づき、レポートの作成について学ぶ。	□
第13回	スタディ・スキル「要約の仕方4」	資料に基づき、「要約の仕方4」を学ぶ。新聞記事の要約を練習する。	□
第14回	スタディ・スキル「要約の仕方5」	資料に基づき、「要約の仕方5」を学ぶ。新聞記事の要約を練習する。	□
第15回	スタディ・スキルズのまとめと漢字テスト	これまでにおこなった課題からまとめテストを行う。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

毎回のゼミ運営で、与えられたテーマについての早期準備に取り組む(2時間)。 提出期限までに課題を提出できるように、事前事後学習を行う

（2時間）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

毎回の授業にて前回提出された課題（要約、レポート等）についての復習を行う

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	大学での学びを基礎として、講義の受け方、聴き方、話し方の基本や、情報収集としての図書館の活用、他の情報集の方法について学ぶ。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	学習活動の基本として、情報リテラシー、レポートの書き方、プレゼンテーション、ディスカッションの企画と役割の遂行を通して、自らの考えを発信することができる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	多様な人々（メンバーや教員）とコミュニケーションを図り、主体的な関わりを通し、自己理解し、他者と協働し、問題解決に向かうように行動する。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
		0%	20%	80%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

提出物50%(社説要約、スタディスキルズ）、漢字テスト30%

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	世界思想社編集部　編「大学生　学びのハンドブック　4訂版」世界思想社	978-4-7907-1707-2
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	南田 勝也　「ゼミで学ぶスタディスキル」 北樹出版	978-4779305191
2	佐藤 望　「アカデミック・スキルズ(第2版)――大学生のための知的技法入門」慶應義塾大学出版会	978-4766419603
3	橋本　修　他　編著「大学生のための日本語表現トレーニング　スキルアップ編」専修大学出版局	978-4385363257
4	福嶋健伸　他　編著「大学生のための日本語表現トレーニング　実践編」　専修大学出版局	978-4385363264
5		